

保存版

白浜町 洪水ハザードマップ

日置川の浸水想定および避難情報

早めの避難が

あなたの命を救います。

洪水ハザードマップに整理した内容

- 日置川のはん濫計算結果(浸水範囲、浸水深)
- 洪水時避難場所(指定避難所、避難ビル)
- 一時的な緊急避難場所、避難経路
- 過去に浸水したことのある範囲(浸水実績)
- 洪水情報および避難情報のながれ
- 重要水防箇所
- 土砂災害危険箇所(急傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流、地すべり危険箇所)など

洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップとは

洪水ハザードマップとは、洪水時における被害を最小限に食い止めることを目的とし、予想される浸水の程度や避難情報等の各種情報をわかりやすくマップに表示して、緊急時の避難に役立てるものです。

「洪水ハザードマップ」の内容

「洪水ハザードマップ」には、日置川が大雨によって増水し、溢水(水があふれる)、破堤(堤防が壊れる)した場合の洪水の広がる範囲や深さの程度、避難勧告、避難指示等の発令のタイミング、避難場所などを示しています。

また、地域の特性に応じて避難時に活用できる情報として、避難経路、既往洪水の情報(浸水実績範囲)や土砂災害の危険箇所なども示しています。

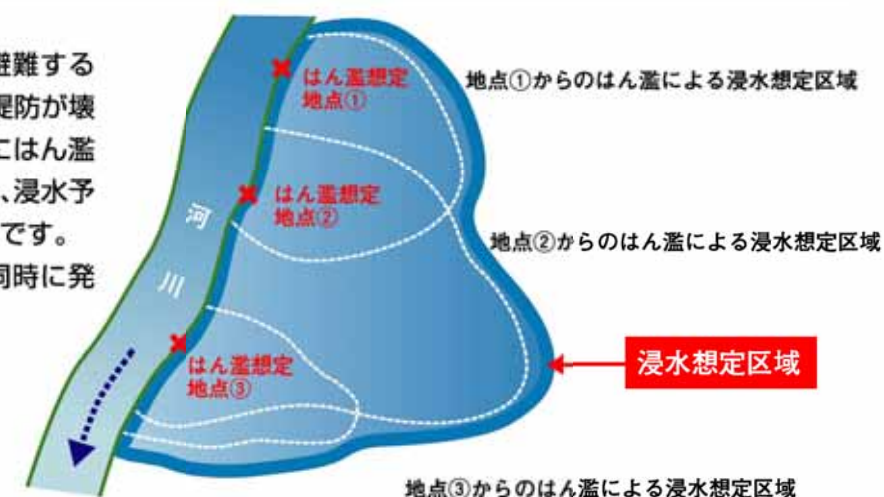
浸水想定区域について

このマップに示した浸水想定区域(浸水範囲と想定される水深)は、指定時点の日置川の河道の整備状況や殿山ダムの状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨で日置川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

- 対象洪水 …… 40年に1回程度起こる可能性のある洪水
- 洪水を予想するための雨の量 …… 日置川流域の日総雨量 380 mm
- 殿山ダムの最大放流量 …… 3,000 m³/s

マップの見方と注意事項

■このマップに示した浸水の範囲や深さは、避難する側の視点に立って、溢水(水があふれる)、破堤(堤防が壊れる)のおそれのある地点を設定し、地点ごとにはん濫計算した後、それらの結果をすべて重ね合わせ、浸水予想による最大の範囲・深さなどを表示したものです。したがって、マップに表示した範囲に洪水が同時に発生するわけではありません。

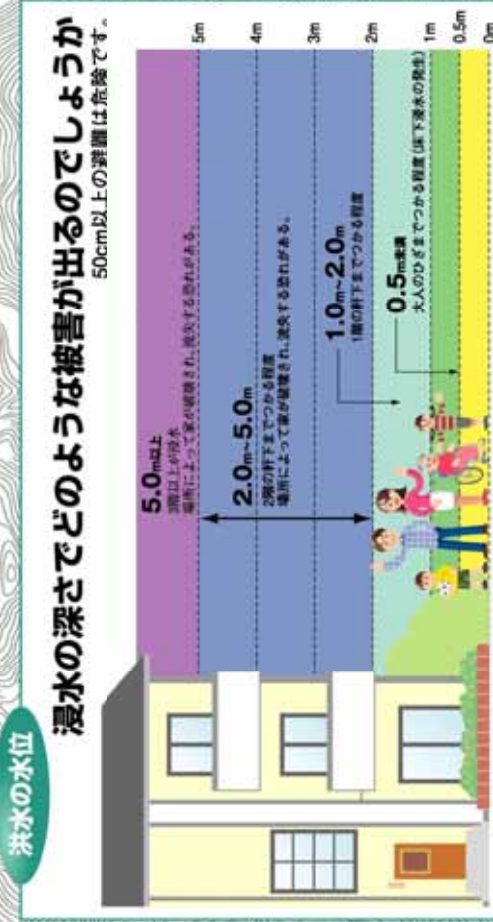


<浸水想定区域が指定されていない区域における浸水の可能性について>

浸水想定区域は、計画の基本となる降雨を対象として、河川の整備状況に照らして浸水が想定される区域を示すものであり、その他の区域との水災に対する安全性の違いを明確に分けるものではありません。例えば、計画の基本となる降雨を超える降雨が発生した場合や、支派川のはん濫、高潮、内水によるはん濫等が発生した場合には、浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水するおそれがあります。

したがって、浸水予想範囲の近くにお住まいの方も、念のため避難してください。

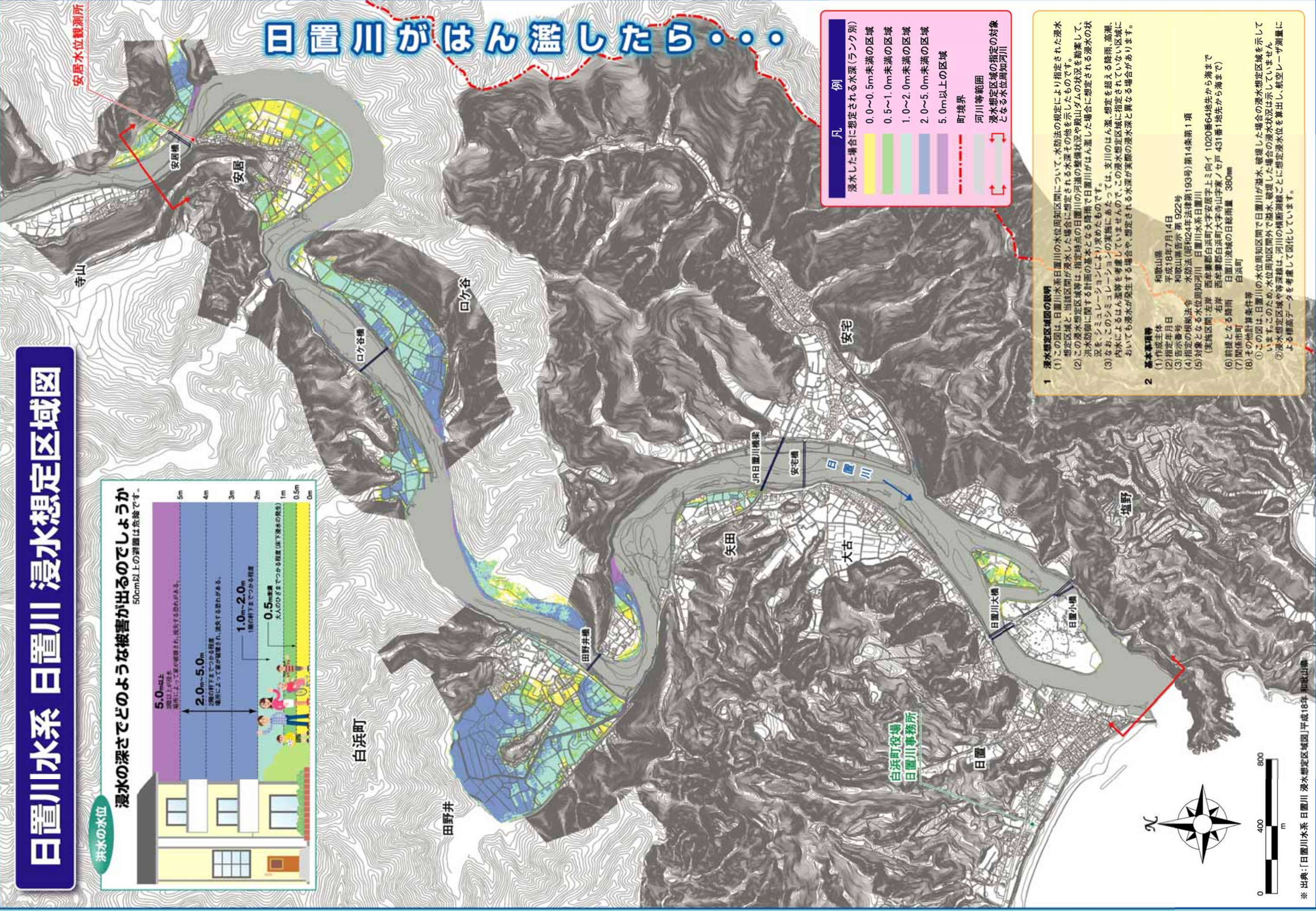
日置川水系 日置川 浸水想定区域図



日置川がはん濫したら・・・

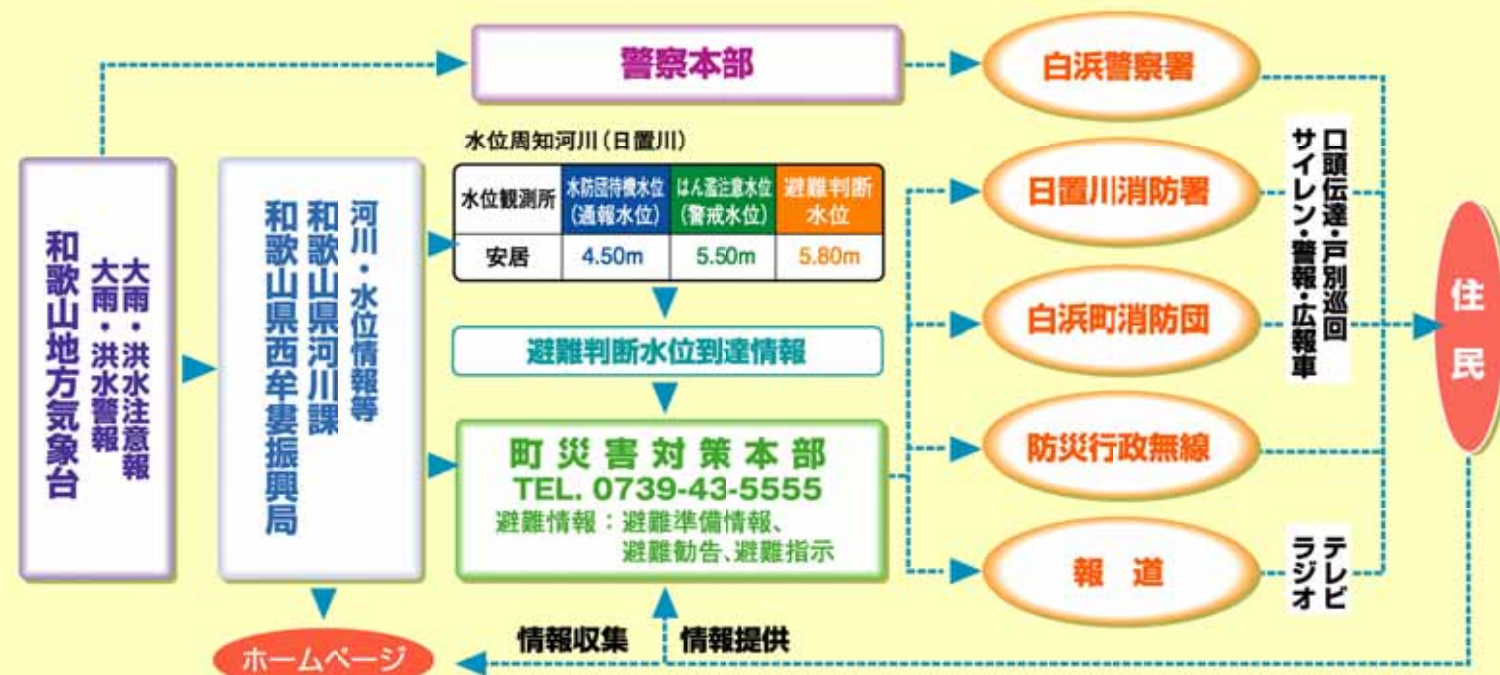
凡 例	例
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
0.0～0.5m未満の区域	黄色
0.5～1.0m未満の区域	緑色
1.0～2.0m未満の区域	青色
2.0～5.0m未満の区域	紫色
5.0m以上の区域	濃い紫色
町境界	赤点線
河川等範囲	赤実線
浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川	赤実線(矢印)

- 1 浸水想定区域図の説明**
- (1) この図は、日置川水系日置川の水位周知区域について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他のを示したものです。
- (2) この浸水想定区域等は、指定時点の日置川の河道の整備状況やダムなどの状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨で日置川がはん濫した場合に想定される浸水の状況、シミュレーションにより求めたものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
- 2 基本事項等**
- (1) 作成主体 和歌山県 平成18年7月14日
- (2) 指定年月日 和歌山県告示 第922号
- (3) 告示番号 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (4) 指定の根拠法令 日置川水系日置川
- (5) 対象となる水位周知河川 日置川(西牟婁郡白浜町大字安居字上ノ向イ1020番64地先から海まで)
- (6) 前堤となる降雨 右岸 西牟婁郡白浜町大字寺山字家ノセ戸431番1地先から海まで
- (7) 関係市町 日置市 日置川流域の日総雨量 380mm
- (8) その他計算条件等 白浜町
- ① この図は、日置川の水位周知区域で日置川がはん濫した場合の浸水想定区域を示しています。このため、水位周知区域外で浸水、破堤した場合の浸水状況は示していません。
- ② 浸水想定区域や等深線は、河川の横断測線ごとに想定浸水位を算出し、航空レーザ測量による標高データを考慮して図化しています。



※ 出典:「日置川水系 日置川 浸水想定区域図」平成18年 和歌山県

洪水情報のながれ



用語

□水位周知河川

法第13条第1項または同上第2項の規定により国土交通大臣または都道府県知事が指定した河川をいう。

□避難判断水位

避難判断水位は、洪水予報が困難である主要な中小河川において、住民等の避難等に資する洪水情報を的確に提供していくために、水防団、消防機関の出動等の目安となるはん濫注意水位(警戒水位)を超える水位として定められるものである。



大雨による土砂災害に注意



このような前兆を見たら

すぐ通報、すぐ避難。

山鳴りがする。

川の流が**濁り**、**流木**が混ざりはじめる。

雨が降り続けているのに川の**水位が下がる**。

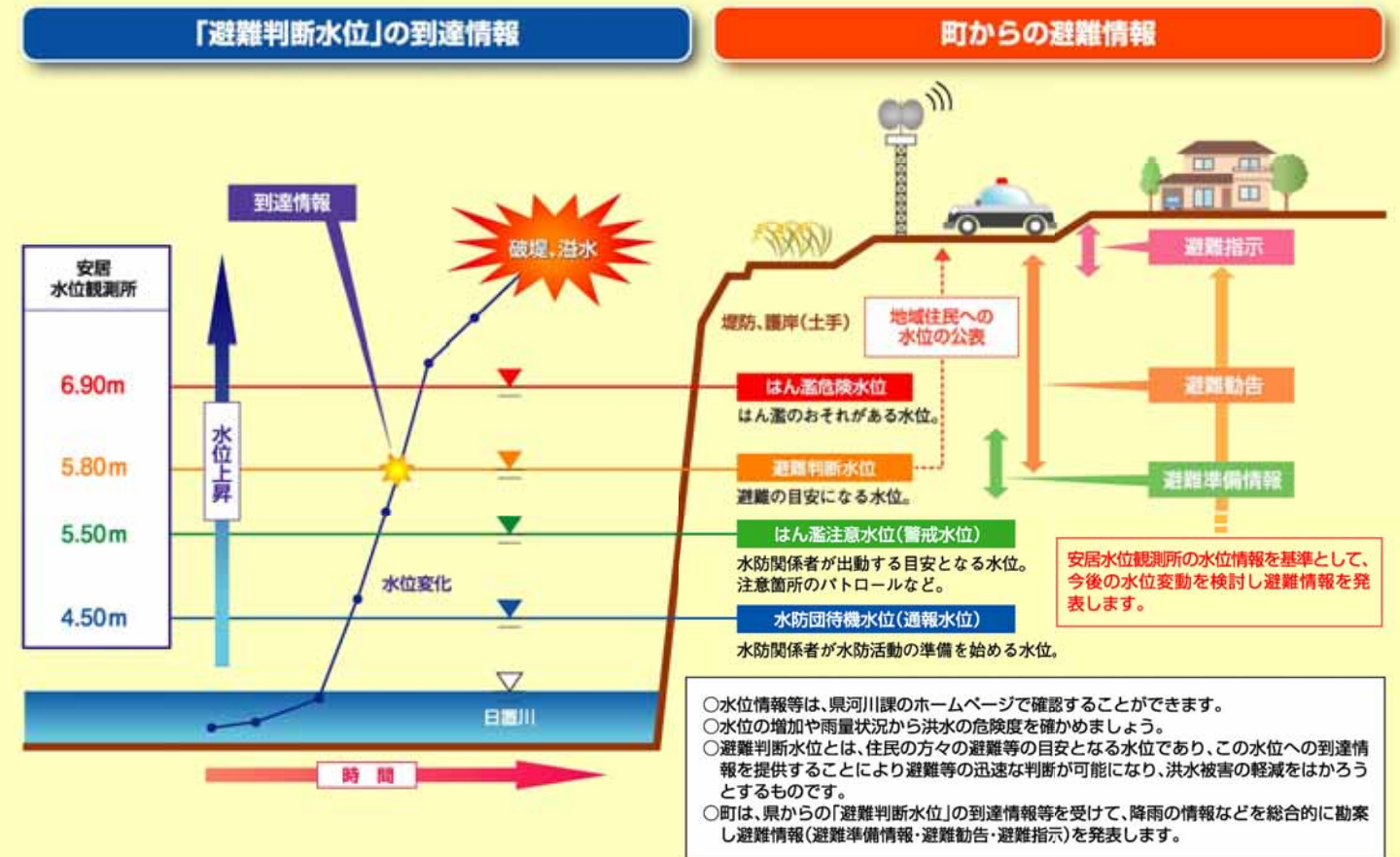
地面・がけに**ひび割れ**ができる。

小石がバラバラ落ちてくる。

斜面・がけから**水**が湧き出る。

大雨による河川のはん濫だけではなく、土砂災害にも注意を払う必要があります。なお、危険箇所と表示されている場所以外でも土砂災害が発生する危険性がありますので、注意してください。

「避難判断水位」の到達情報および町からの避難情報のながれ



＜町からの避難情報の内容ととるべき行動＞

避難準備情報・避難勧告・避難指示の3段階でお知らせします。

避難情報の種類	町からのよびかけ内容	住民のみなさんがとるべき行動
避難準備情報	こちらは、防災白浜町です。 〇〇地区のみなさん！避難の用意をして下さい。現在、〇〇付近は、河川の増水のため危険な状態になりつつあります。お年寄りや子供さんを安全な△△(小学校、中学校、集会所など)へ早めに避難させて下さい。また、その他の人もいつでも避難できるように準備をして下さい。火の元を消して下さい。 避難する際の荷物は、背負うなり肩に掛けられる程度の最小限の非常用持出品にとどめ、両手は空けるようにしましょう。	いつでも避難できるよう準備しましょう。 テレビやラジオ、役場からの広報に注意し、お年寄りや子供は早めに避難させましょう。
避難勧告	こちらは、防災白浜町です。 〇〇地区のみなさん！避難勧告が出ました。〇〇地域一帯は、〇〇川の〇〇付近がはん濫し、浸水しています。(〇〇地域一帯は、〇〇川の〇〇付近がはん濫のおそれがあります。)〇〇地区の住民の方々は、直ちに避難して下さい。避難先は、〇〇(小学校、中学校、集会所など)です。 【なお、現場に警察官や町職員・消防職員・消防団員などがある場合には、その指示に従って落ち着いて避難して下さい。】	避難時には、隣近所で声を掛け合い、お互いに助け合って、指定された避難所に速やかに避難しましょう。単独での避難は危険です。 避難時は、浸水箇所や土砂災害に注意しましょう。
避難指示	こちらは、防災白浜町です。 〇〇地区のみなさん！避難指示が出ました。〇〇地域一帯は、〇〇川の〇〇付近がはん濫し、浸水しています。〇〇地区の住民の方々は、直ちに避難して下さい。避難先は、〇〇(小学校、中学校、集会所など)です。 【なお、現場に警察官や町職員・消防職員・消防団員などがある場合には、その指示に従って落ち着いて避難して下さい。】	指定された避難所に直ちに避難しましょう。 浸水等の影響により避難ができない場合は、近くの丈夫なできるだけ高い建物に避難しましょう。

避難準備情報が出される前に自主避難する方は、事前に役場へ連絡してください。

白浜町災害対策本部 TEL 0739-43-5555(代)

※災害対策本部が設置されていない場合は
白浜町総務課 TEL 0739-43-5555(代)
日置川事務所 地域振興課
TEL 0739-52-2300